

2020年度第5回「ヒトゲノム研究倫理を考える会」

- 指針改正と様々な同意のあり方を考える -

◆日時：2021年3月1日(月) 15:00-18:00

◆開催形式：オンラインシンポジウム

◆参加費：無料

◆プログラム：

15:00-15:05 「開会の挨拶」

加藤 和人（大阪大学大学院医学系研究科）

15:05-15:50 講演(1)

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針について」

安藤 博（文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室）

15:50-16:35 講演(2)

「何のための『同意』取得なのか？～ICの意義と限界をパターンリズムの観点から考えてみる～」

瀬戸山 晃一（京都府立医科大学大学院医学研究科）

---休憩(10分)---

16:45-17:30 講演(3)技術動向紹介

「NBDC ヒトデータベースにおけるヒト試料由来データの共有(概要とアップデート)」

箕輪 真理（JST バイオサイエンスデータベースセンター、ROIS-DS ライフサイエンス統合データベースセンター）

17:30-18:00 総合討論

◆詳細・申込：

下記ページのフォームから参加登録をお願いします。

<https://www.genomics-society.jp/news/event/post-20210301.php/>

[事前参加登録：2月25日(木)12:00まで]

◆主催：文部科学省科学研究費新学術領域「先進ゲノム支援」

ゲノム科学と社会ユニット（GSユニット）

◆問合せ：大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学

email: workshop@eth.med.osaka-u.ac.jp